

渡辺ハウジングOBの皆様と
未来のお客様にお届けする

やすらぎ通信

渡辺ハウジング
03-3959-8743



梅雨明け以降、各地とも想像を超える猛暑が勢いを振るっていますが、皆さん如何お過ごしでしょうか？

ロンドンで開催中のオリ

ンピックも、連日熱戦が繰り広げられていますが、メダル獲得に一喜一憂。時差の関係上、TV 観戦でついつい夜更し・・・という方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。体調管理をしっかりと、元気でお過ごしくださいね！！



大工の中野さんです

前回紹介させていただいた並里さんと同様、創業当時から一緒に頑張ってくれている親方です。あらためて考えると、ずいぶん長〜いお付き合いになりましたね。

中野さんは、当初から、愛する奥様と息子さんを、岩手県に残し**単身赴任**（？）です。お掃除・洗濯はもちろん、毎日のお弁当まで自分で作ると聞きびっくり。しかも、栄養のことを考え味噌汁付き。



もしかすると、家事は私より上手かも・・・？

こんな中野さんですから、**作業中の現場はいつもきれいに片づけられ、事故が起こらないよう細心の注意をはらいます。**

毎日忙しく働いている中野さんですが、仕事の合間をぬい、田植えや稲刈りの際は帰郷し、家族と一緒に楽しい時間を過ごします。でも可愛い盛りの孫は（女の子・2歳）仙台に住んでいるため、なかなか会えないのが寂しいとか。

お休みの日の過ごし方を尋ねると、「以前はパチンコ。でも今はオートレース」との答えが返ってきました。アウトドア派へ転向です。レース観戦後、同じ敷地内で開催されるさまざまなミニライブや温泉も楽しむことができるそう。結構、健康的じゃないですか。

これなら、遠く離れて暮らす奥様も安心ですね



これからも、健康にはくれぐれも気をつけて、皆さんに喜んでいただける住まい作りを一緒にできることを願っています。

打ち水で涼しく・・・



朝夕の日が高くない時間に、門前や庭などに水を撒く昔ながらの夏の風習です。撒かれた水が涼し気な風を呼び、一瞬暑さを忘れて人も木々も和みます。

最近ではあまり見かけなくなった風景ですが、現代のように、いろいろ便利な電化製品がなかった頃の先人の知恵ですね。

この打ち水には「魔除け」の意味もあると言われています。

僕が今思うこと・・・

以前の僕は、バイクを盗んでは乗り回すなど、ワル、ツッパリ、不良・・・そのどれもが当てはまるような少年で、その度に母には警察に迎えに来てもらうような子供でした。

16歳と18歳の時は、いずれも傷害事件での逮捕となり、その後の審判で、僕は少年院に行くことが決定しました。

ジャンパーの下に手錠を隠し、監視員に付き添われて・・・

少年院での生活は、自分がしたこととはいえ少々辛い日々でした。

僕は、一日一日が終わるのをいつも努力して待ちました。努力という言葉とは無縁だった僕が、初めてした努力の時間だったと思います。

10代の僕は、強さとは、けんかが強いことで、他人を傷つけても、それが強さだと勘違いしていました。本当の強さとは、他人を守れること、何があっても守り抜いていくことだと今は心から思っています。

物を壊すことは一瞬で、大切にすることは時間をかけて壊さないように、愛情も努力も続けていかなければいけない。

思いやりも、泣いている人の涙を拭いてあげることより、泣き顔を見ずにそっと背中をさすってあげることが、相手を思いやることだと今、僕は思っています。

僕が10代にしてきたこと・・・他人を傷つけ、多くの人に心配をかけてきたこと、そのことをこれからも忘れないようにしたい。

辛かった時の自分も、周りの人たちの涙も決して無駄にしたい。

僕は今、ごく当たり前の仕事をし、毎月2万円の貯金をして、周りの人たちと同じような生活をしています。

これまで当たり前の生活をしていなかった僕は、暖かいふとんで眠れる事、会いたい人にすぐ会えることに感謝して日々を送っています。

僕の10代は、きっとさまざまな出来事の中で、大人になるために苦しみ、つまずき、そして歩いた日々だったように思います。

いつか自分が父親になった時、子供を守り、気持ちをわかってあげられる親になりたいと思います。

他人を幸せにすると自分も幸せな気持ちになるということ、他人を傷つければその何十倍も本当は自分が傷つき苦しむということもわかりました。

これからは、周囲の人を幸せにできるような人になろうと思います。

大切な人を大切に守り、いつも愛情を持つこと。お金や名誉よりも、もっと大切なことがあることを僕に教えてくれた10代は、僕のこれからの人生の財産になるに違いありません。



「編集後記」

お盆休みや正月を利用して郷里に帰ることを「帰省」といいますが、「帰省」の省は、反省などの省と同じで、かえりみること。父母をかえりみる、すなわち父母の安否を気遣うということです。帰省される皆さん、お元気な笑顔に会ってきてくださいね!!

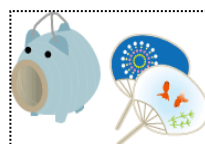
ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

メールは info@ysrg-wh.com

FAXは03-3959-8797

TELは03-3959-8743

お待ちしております!!



編集責任者

渡辺 田鶴子